

## 第 53 回 我孫子市放射能対策会議 会議概要

日 時 令和 2 年 2 月 27 日 (木) 11:30～12:10

場 所 市長応接室

出席者 市長、副市長、水道局長、環境経済部長、健康福祉部長、子ども部長、建設部長、都市部長、教育総務部長

### 議 題

#### 【決定事項】

##### 1. 令和 2 年度の放射能対策について

(手賀沼課放射能対策室から)

- 公共施設等の定期的な放射線量測定結果を見ると、市内の放射線量は除染や自然減衰により除染の基準値(0.23 マイクロシーベルト/時)を下回る数値で安定的に推移している。また、小中学校及び保育園等の給食食材や我孫子市農産物の検査では、放射性セシウムが不検出の状況が続いている。
- 令和 2 年度の放射能対策は、こうした現状を踏まえた見直しを測り、資料『令和 2 年度の放射能対策について(案)』のとおり進めていくこととしたい。

≪主な見直し項目≫※詳細は資料『令和 2 年度の放射能対策について(案)』を参照

##### ◆子供が多く利用する施設等の定期的な放射線量測定(資料の取組項目No.1)

○クリーンセンター(敷地境界)

…測定回数は、年 12 回(毎月 1 回)から、年 6 回(2 ヶ月に 1 回)に見直す。

##### ◆給食食材の放射性物質検査(資料の取組項目No.8)

○小・中学校

検査及び放射性セシウムが検出された場合の対応は継続。検査を、食材のとりまとめ、結果の集約、公表を学校教育課で行い、検査の実施は農政課の農産物の放射性物質検査に集約する。なお、測定回数及び検体数は以下の通り。

…令和 2 年度:第 2 月曜日に各校 1 検体、計 19 検体を農政課に持込、検査を実施。

※令和元年度:第 2(第 3)火・水曜日に各校 1 検体と牛乳、計 21～40 検体、

それ以外に、共同購入分を第 3 水曜日に 8 検体、9～10 月にコメ 10 検体を実施。

##### ◆我孫子市産農産物の放射性物質検査(資料の取組項目No.9)

- 学校給食に使用するものについて、各品目の初回納品予定分の放射性物質検査を実施し、安全性を確認。また、農業者からの検査希望に引き続き対応する。

※ 令和元年度は、各品目の春・夏季(4～9 月)と秋・冬季(10～3 月)の各初回納品予定分の放射性物質検査を実施。

◆メール配信サービスによる情報提供(資料の取組項目No.18)

○配信を終了し、ホームページでの情報提供で対応する。

※これまでは市内 13 小学校の校庭中央と各地区の主な公園の放射線測定結果を登録者にメールで配信。

➤令和 2 年度の放射能対策について、提案のとおり実施することを決定した。

また、市長から次の発言があった。

○市内各施設の測定結果が除染の基準値(0.23 マイクロシーベルト/時)を下回る数値で安定的に推移しているため、令和 2 年度は資料『令和 2 年度の放射能対策について(案)』のとおり進め、特段状況に変化がなければ令和3年度以降は、福島原子力発電所事故から10年を経過したことから、順次見直しを図りたい。

○近隣市の動向に注視しつつ、連携を図りながら対応したい。

○市民等から、植え込みなどで局所的に放射線量が高い箇所が見つかったとの通報を受けた際には、従前のとおり市職員で現地確認を行い、測定結果に応じて必要な対策を講じていく。

【報告事項】

放射線量測定結果及び放射能に関する対応について

○ 手賀沼課放射能対策室から、資料『令和 2 年度の放射能対策について(案)』及び『我孫子市公共施設放射線量測定結果 令和元年 5 月・6 月分、10 月分』を基に、各課が所管施設において実施している放射線量測定の直近の結果について説明した。

以上